JP011　野付・尾岱沼（のつけ・おだいとう）

北海道：標津町、別海町

位置	N 43° 35′　E 145° 16′
面積	8,300ha

環境構成【開放水面／湿生草原／森林／海岸砂浜／干潟ほか】

写真：島田季枝

開放水面（野付湾の総面積）4,800ha、砂泥質の塩性湿地植生、ハマニンニク群落に代表される海岸砂浜植生、海岸砂丘植生、森林、湖沼、干潟、ミズゴケ湿原、泥炭地植生。

野付半島は海流によって運ばれた土砂が浅い海底に堆積して形成された日本最大の砂嘴である。半島の大部分は海岸砂浜草原と塩性湿地から成り、その他森林や淡水湖沼など多様な植生を形成している。

半島に囲まれた浅い野付湾にはアマモなどの水生植物が繁茂し、ガンカモ類、シギ・チドリ類などの水辺の鳥、またシマエビの生育にも大変重要な環境になっている。近年、砂浜の浸食や海岸保全工事、踏みつけに伴う海岸植生の変化や外来植物の侵入が懸念される。

選定理由

A1	タンチョウ・オオワシ
A3	タンチョウ・オオワシ
A4ii	オオハクチョウ・ヒシクイ・コクガン・ヒドリガモ・スズガモ・ホオジロガモ・キョウジョシギ・キアシシギ

保護指定

サイトの全域（90%以上）に法的な担保がある

＜保護指定の内容＞

国指定鳥獣保護区（野付半島・野付湾）、都道府県立自然公園（野付・風蓮道立自然公園）、自然環境保全地域、保護林

＜その他＞

ラムサール条約湿地、東アジア・オーストラリア地域フライウェイパートナーシップ参加地

保全への脅威

・地盤沈降に伴う砂浜の浸食による海岸植生の変化（著しい海岸浸食）
・海岸保全工事のための土砂運搬による植生の変化
・地盤沈降に伴う通行屋遺跡群の水没化
・エゾシカによる食害（エゾカンゾウ、ガンコウランなど）
・ガンコウランの食害による天然記念物カラフトルリシジミの生息数減少の懸念
・セイヨウオオマルハナバチの侵入による、希少種で在来種のノサップマルハナバチとの置き換わり
・セイヨウタンポポの侵入による、在来種のシコタンタンポポとの交雑

保全活動

・外来植物の除去(別海町ボランティア協議会）
・ゴミ拾い（野付中学校、標津高校、町内の小学校）
・定例観察会（野付半島ネイチャークラブ）
・セイヨウオオマルハナバチの監視、駆除（外来生物プロジェクト）
・カウント調査（コクガン、ゴマフアザラシ）（野付半島ネイチャーセンター）

見られる鳥

野付半島(春別川河口から野付湾内、及び海上を含む)では、今までに 228 種の野鳥が確認されており、カモ、シギ・チドリの仲間が 6 割を占める。
タンチョウ・オジロワシ・アカアシシギの繁殖地、および渡り鳥の重要な中継地であり、コクガンの飛来数は最大 6,000 羽以上を数える。別海町教育委員会発行の「野付半島鳥類生息現況調査報告書」によると 2004 年からの 5 年間で鳥類の個体数は減少傾向にある。

留鳥	**アカゲラ、ウソ、ウミウ、ウミネコ、エゾフクロウ、オオアカゲラ、オオセグロカモメ、オオタカ、オジロワシ、カケス、カワアイサ、カワラヒワ、キクイタダキ、キセキレイ、キバシリ、コアカゲラ、コガラ、コゲラ、ゴジュウカラ、シジュウカラ、シメ、スズメ、ツミ、トビ、トラツグミ、ノスリ、ハイタカ、ハクセキレイ、ハシブトガラ、ハシブトガラス、ハシボソガラス、ヒガラ、ヒメウ、ヒヨドリ、フルマカモメ、マヒワ、ミソサザイ、ミヤマカケス、ムクドリ、モズ、ヤマゲラ**
夏鳥	**アオサギ、アオジ、アオバト、アカアシシギ、アカエリカイツブリ、アカハラ、アマツバメ、アリスイ、イワツバメ、ウグイス、エゾセンニュウ、エゾムシクイ、オオジシギ、オオジュリン、オオルリ、カイツブリ、カッコウ、カワセミ、キジバト、キビタキ、キンクロハジロ、クイナ、コサメビタキ、コムクドリ、コルリ、コヨシキリ、シマアオジ、シマセンニュウ、ジュウイチ、ショウドウツバメ、センダイムシクイ、タンチョウ、チゴハヤブサ、ツツドリ、ニュウナイスズ**

	メ、ノゴマ、ノビタキ、ハリオアマツバメ、ヒバリ、ビンズイ、ベニマシコ、ホウロクシギ、マキノセンニュウ、メボソムシクイ、モズ、ヤマシギ、ルリビタキ
冬鳥	アトリ、アラナミキンクロ、ウミアイサ、ウミガラス、ウミスズメ、オオハクチョウ、オオモズ、オオワシ、オナガガモ、ギンザンマシコ、ケイマフリ、クロガモ、ケアシノスリ、コオリガモ、コケワタガモ、コハクチョウ、コベニヒワ、シノリガモ、シラガホオジロ、シロカモメ、シロハヤブサ、シロフクロウ、セグロカモメ、チシマウガラス、ツグミ、ツメナガホオジロ、ハギマシコ、ヒドリガモ、ヒメハジロ、ビロードキンクロ、ベニヒワ、ホオジロガモ、マダラウミスズメ、ミコアイサ、レンジャク類、ユキホオジロ、ワシカモメ、ワタリガラス
旅鳥	アオアシシギ、アカエリヒレアシシギ、アジサシ、アビ、アメリカヒドリ、イソシギ、イソヒヨドリ、ウズラシギ、エリマキシギ、オバシギ、オオソリハシシギ、オオハム、オカヨシガモ、オグロシギ、オジロトウネン、オバシギ、カシラダカ、カモメ、カルガモ、カンムリカイツブリ、キアシシギ、キョウジョシギ、キリアイ、クロトウゾクカモメ、コアオアシシギ、コオバシギ、コガモ、コクガン、コチドリ、コミミズク、シマアジ、シベリアアオアシシギ、シロエリオオハム、シロチドリ、シロハラトウゾクカモメ、スズガモ、ソリハシシギ、ダイゼン、タカブシギ、タヒバリ、チュウシャクシギ、チュウヒ、チョウゲンボウ、ツバメ、ツルシギ、トウネン、ハイイロチュウヒ、ハイイロヒレアシシギ、ハシジロアビ、ハシビロガモ、ハシボソミズナギドリ、ハジロカイツブリ、ハマシギ、ハヤブサ、ヒシクイ、ヒバリシギ、ホオジロ、ホシハジロ、マガモ、マガン、マミジロ、ミツユビカモメ、ミサゴ、ミミカイツブリ、ミヤコドリ、ミユビシギ、メジロ、ムナグロ、メダイチドリ、ユリカモメ、ヨシガモ
迷鳥	アイスランドカモメ、アオシギ、アマサギ、アメリカヒドリ、オオホシハジロ、オオメダイチドリ、カラシラサギ、クマゲラ、クマタカ、クロツラヘラサギ、コウノトリ、コグンカンドリ、コサギ、コシアカツバメ、コハクチョウ、セイタカシギ、セグロアジサシ、シマフクロウ、ソデグロヅル、ダイサギ、チュウサギ、ツバメチドリ、ツルクイナ、ハイイロガン、ハジロクロハラアジサシ、ホトトギス、ヨーロッパトウネン

<u>関連団体・自治体・施設等</u>

・別海町野付半島ネイチャーセンター
・別海町観光船
・別海町郷土資料館
・別海町
・野付漁業協同組合

N
335
ポー川史跡自然公園
Pogawa Shiseki Nature Park
三本木遺跡
Sambongi Site
標津川
Shibetsu-gawa River
古道遺跡
Kodo Site
根室海峡
Strait of Nemuro
272
標津町
Shibetsu-Cho
243
茶志骨
Chashikotsu
西1線
NISHI 1-SEN
根室海峡
Strait of Nemuro
ナラワラ
Narawara
野付半島
Notsuke-hanto Peninsula
当幌川
Tohoro-gawa River
野付湾
Notsuke Bay
新所の島
Nishono-shima Is.
トドワラ
Todowara
別海町
Betsukai-Cho
尾岱沼
Odaito
野付崎
Notsuke-saki Cape
南12号
MINAMI 12 GO
西8線
NISHI 8-SEN
南21号
MINAMI 21 GO
243
西13線
NISHI 13-SEN
春別川
Shumbetsu-gawa River
南19号
MINAMI 19 GO
床丹
Tokotan
0
1.75
3.5
7 キロメートル
チヒャンナイ川
Chibunnai-gawa River
根室湾
Nemuro Bay
床丹川
Tokotan-gawa
Sources: Esri, HERE, DeLorme, TomTom, Intermap, increment P Corp., GEBCO, USGS, FAO, NPS, NRCAN, GeoBase, IGN, Kadaster NL, Ordnance Survey, Esri Japan, METI, Esri China (Hong Kong), swisstopo, MapmyIndia, © OpenStreetMap contributors, and the GIS User Community